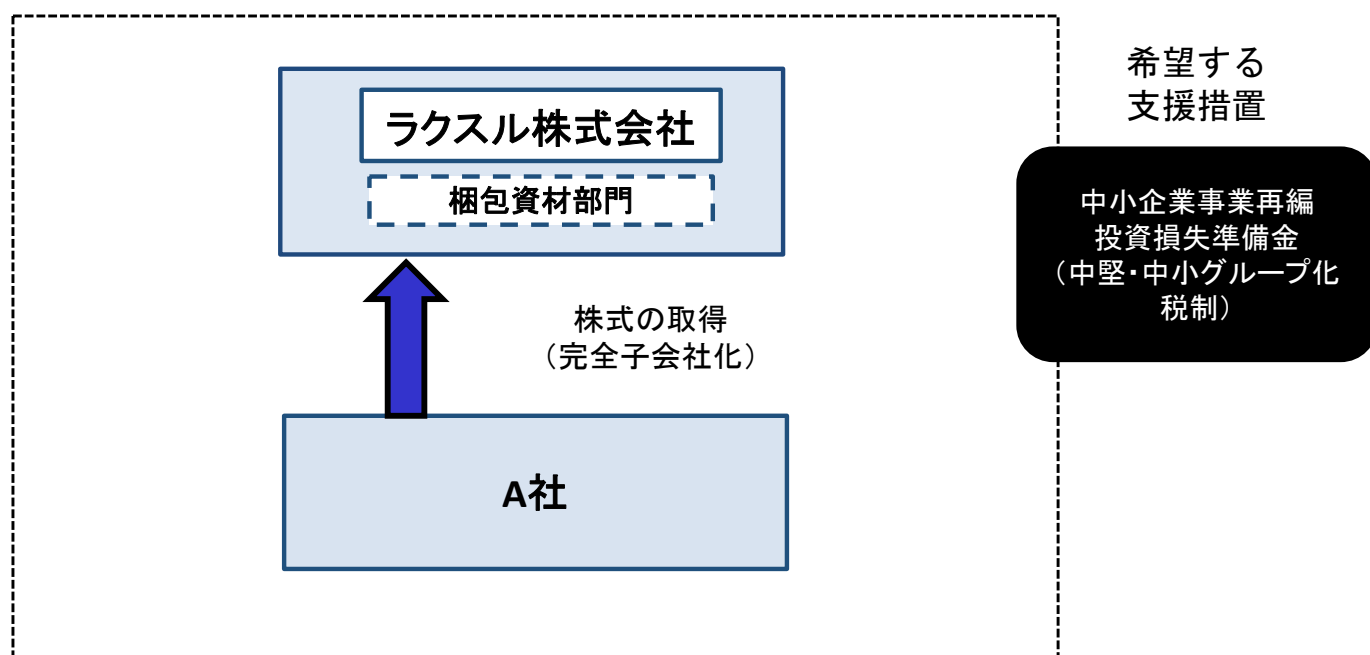


ラクスル株式会社の「特別事業再編計画」のポイント

ラクスル株式会社はA社の全株式を取得し、当社が持つシステム開発実績とA社が持つ小ロット・短納期に強みを持つ紙袋製造での対応力を組み合わせることにより、新サービスを新規リリースする。

これにより、受注から納品までを一括管理することで利便性を増加させるとともに、トランザクションによる売上増加と営業工数を削減することで製品1単位あたりの販売比率の低減を図る。



【生産性の向上】

- ・従業員1人あたり付加価値額を計画終了年度までに20.30%向上する。
- ・売上高を1.26倍とする。

【財務の健全性】

- ・有利子負債/キャッシュフロー ▲0.8倍
- ・経常収支比率 107.0%

【賃上げ】

- ・雇用者給与等支給額を計画終了年度までに年率2.5%以上向上させる。

【新サービスの導入】

- ・商品の新サービスの導入により商品等1単位当たりの販売費を5%以上削減する。

【計画の実施期間】

- ・2025年8月～2027年7月